第3号　平成18年10月25日 発行

特定非営利活動法人　バーチャルメディア工房ぎふ
岐阜県大垣市加賀野4-1-7　ソフトピアジャパン7階
TEL/FAX 0584-77-0533
E-mail info@mail.vm-studio.jp　WEB http://www.vm-studio.jp/

VMネット

Virtual Media Studio Gifu

■ 就労セミナー開催
■ パソコン研修受講者募集中！
■「在宅就業支援団体」に登録されました！

VMネット3号発行

VMネットをお読みいただき、誠にありがとうございます。

さて、前号では「障害者の雇用の促進等に関する法律」の改正において、平成18年4月1日に「在宅就業障害者支援制度」が創設されるという特集をしましたが、このたび「バーチャルメディア工房ぎふ」では、今までの就労支援の取り組みが認められ、めでたく岐阜県は勿論のこと中部地域でも最初の「在宅就業支援団体」として登録されました（登録番号『2100001』）。

それを記念して、９月１６日にセミナーを開催いたしましたので、今号では、このセミナーの模様をお届けしたいと思います。

就労セミナー開催

去る９月１６日、ＪＲ岐阜駅にあるアクティブＧにおいて、就労セミナー「ＩＴ社会と就労のバリアフリーを考える」が行われ、県内外の企業や団体から１３０人を超えるご参加をいただきました。

県議会議員の岩井豊太郎氏（ＶＭ工房ぎふ相談役）と岐阜県健康福祉部障害福祉課課長の松葉英之氏の挨拶のあと、３つの講演が行われ、厚生労働省障害者雇用対策課市川浩樹氏からは国の障害者雇用の取り組みのお話を、社会福祉法人プロップ･ステーション竹中ナミ氏からは、同じ障害者の在宅就業支援機関としての立場からのお話を、サンメッセ（株）服部光伸氏からは、企業における在宅就業の取り組みの紹介をしていただきました。参加者は、一様に熱心に聞き入っていました。

講演のあとは、「バーチャルメディア工房ぎふ」の在宅就業障害者（登録ワーカー）有志により結成された「オンリーワンズ」によるギター演奏が行われました。会場では、メンバーの弾くメロディーにあわせて、歌を口ずさむなど、とてもあたたかい雰囲気に包まれました。

また、会場入り口では、在宅就業者の写真が掲示され、「バーチャルメディア工房ぎふ」の登録ワーカーが在宅で働く様子がうかがえました。企業関係者や、障害者の方々は、みな写真に見入って、とても興味深いようでした。

「オンリーワンズ」による
ギター演奏の様子→